

## ～台湾からの支援金が後押し、岩手初の志授業支援団体設立～

ふる里の復興に寄与し「鬼すむ誇り」を育む

### 岩手立志教育支援プロジェクト実行委員会

(仮称)岩手立志教育支援プロジェクト実行委員会(発起人:小笠原味佐枝)は、志授業を岩手県に広めるための実行委員会設立総会を平成23年9月1日に開催することをご報告致します。当日は台湾から支援金を持って台湾 APRA(エープラ)代表が来県します。

同時に NPO 法人岐阜立志教育支援プロジェクト(<http://gifu-kokorozashi.jimdo.com/> 理事長 井上武)の応援の下、理事の臥龍こと角田識之氏(<http://www.e-garyu.com/>)をお招きし、記念講演を開催。

翌日9月2日に北上市立北上中学校で子供たちに「志(こころざし)」をもつことの大切さを伝え、自分の夢を作文にする「志授業」を開催。今後の計画として志授業で使う岩手版副読本を製作し広く県下に広める構想についてもお伝えします。

#### 【設立に至るまでの経緯】

\* 詳しくは設立趣意書(案)を参照下さい

本年3月11日東日本大震災後、今求められているのは世の中に夢と希望を与える人材であり、人材の育成こそが明るい未来を創る約束された唯一の方法であると考えます。

NPO 法人岐阜立志教育支援プロジェクトの井上武理事長が、今年1月29日北上市立北上中学校で初めて開催された立志式の直前(1月12日)に同校で、立志についての講演をされる。これをご縁に6月1日には和賀東小学校において岩手県初の小学生向け志授業を開催。この授業をきっかけとして、岩手の先人を取り上げた副読本を作成する計画が浮上し、有志が立ち上がることとなる。

今回台湾 APRA(エープラ)と井上武・富紀子ご夫妻から副読本製作の足しにして欲しいと支援金の申し出があったことも委員会発足の大きな推進力となった。当日設立総会后、支援金の贈呈式を執り、記念講演として北上中学校 PTA を中心とした大人向け志授業を開催。翌日北上中学校で2年生を対象に「志授業」が開催されます。ふる里の復興に寄与し「鬼すむ誇り」を育む取り組みです。

#### ■ 設立総会及び支援金贈呈式

場所: さくらホール2階多目的室1

北上市さくら通り二丁目1番1号

平成23年9月1日(木) 午前4時  
午後5時

設立総会  
支援金贈呈式及び記者会見

#### ■ 記念講演会

場所: 北上市立北上中学校

北上市黒沢尻一丁目1番1号

平成23年9月1日(木) 午後6時

記念講演会 PTA 向け  
「大人になって聞いても遅くない“志の授業”」

#### ■ 記念授業

場所: 北上市立北上中学校 体育館

北上市黒沢尻一丁目1番1号

平成23年9月2日(金) 午前8時50分 「志授業」 午前10時30分終了

#### 【この件に関する問い合わせ先】

事務局: 〒024-0056 岩手県北上市鬼柳町古川 83 番 2 石川まで  
TEL: 0197-67-3311 FAX: 0197-71-2013 携帯:080-5578-6521  
E-mail: kanabow@e-oni.net

## ■ NPO 法人岐阜立志教育支援プロジェクトの概要

<http://gifu-kokorozashi.jimdo.com/>

- 2008年4月25日 羽島市立正木小学校で臥龍氏による「志授業」実施
- 2009年8月 「志授業 副読本」5000部完成・配布始まる
- 2009年8月29日 **第一回 立志教育支援フォーラム** を未来会館で開催
- 2009年度は 小中学校6校で「志授業」を実施
- 2010年8月29日 **第二回 立志教育支援フォーラム開催**
- 2010年8月 笠松町で「道徳のまち」「志授業」の連携が進む
- 2010年12月3日 岐阜立志教育支援PJ NPO法人設立申請
- 2011年1月6日 NPO法人正式認可
- 2011年8月20日 **第三回 立志教育支援フォーラム開催**

## ■ 講師紹介: 臥龍こと角田識之氏

<http://www.e-garyu.com/>

感動経営コンサルタント 兼 APRA (エープラ) 議長

1956年愛媛県・松山市生まれ。大手コンサルティング会社で経営コンサルタントの経験を積み、1987年独立。1989年(株)ハイネット設立、1997年(株)ハイネット・コンサルティングに社名変更。同社の代表として、構造改革と言う環境変化に的確に対応した数々の「第二創業の実現」を指導し、大好評を博している。また「文明800年周期説」に基づく東洋ルネッサンスの旗手の一人として、「人本主義」による“感動経営”及び“セーブ&エンジェイ”を共通の指針とした事業家ネットワーク「APRA」による、アジア太平洋各国との架け橋創りとしても東奔西走している。別名、「**感動経営の伝道師**」。

### 【この件に関する問い合わせ先】

事務局：〒024-0056 岩手県北上市鬼柳町古川 83 番 2 石川まで  
TEL: 0197-67-3311 FAX: 0197-71-2013 携帯:080-5578-6521  
E-mail: kanabow@e-oni.net

■APRA(エープラ)とはアジア太平洋ルネッサンス協会の略称です。

<http://www.apra.jp/index.html>

原型は、1990年より始まった日本と台湾の若手経営者による交流研修活動にあります。発起人となったのが日本の経営コンサルタントの臥龍(WOLONG)角田 識之(現在のAPRA議長)と台湾の青年事業家の徐正群氏(現在の台湾APRAの名誉会長)と同じくイベントプロデューサーである王國勳氏(現在の台湾APRAの顧問)の三人でした。

「志ある企業」の育成を通じて、「志のある人」を育てます。そして「感動企業」を実現してゆきます。APRAはそのような「感動企業」の「異業種交流会」です。

APRA 日本区事務局

〒102-0073

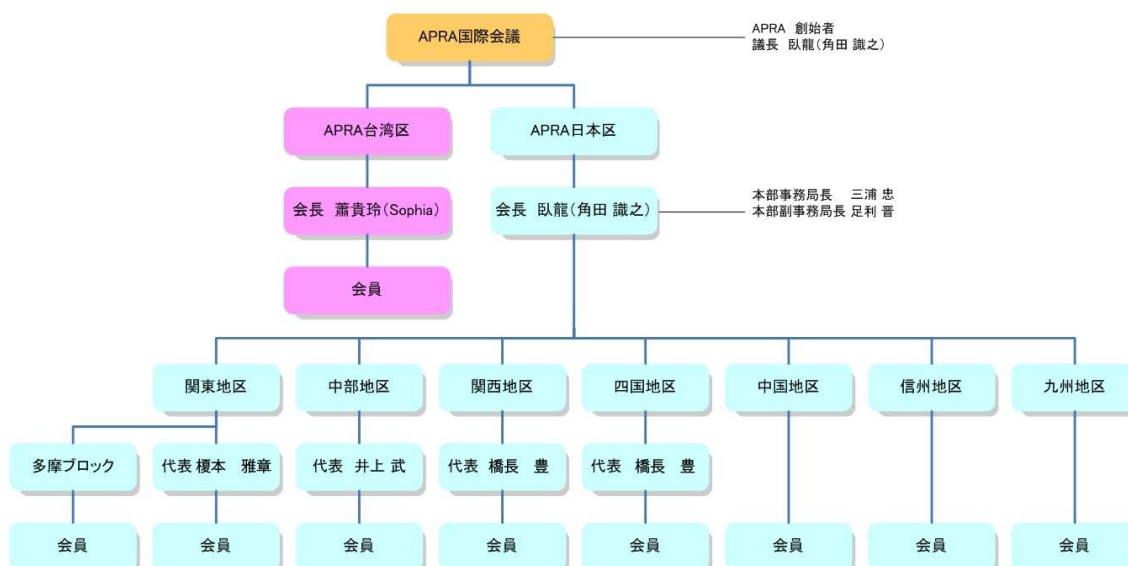
東京都千代田区九段北3-2-2 BRロジェ1F ジェイマインズ(株)内

TEL:03-6272-3778 FAX:03-5215-8767

会長 臥龍 こと 角田識之

事務局長 三浦 忠

## APRA の組織について



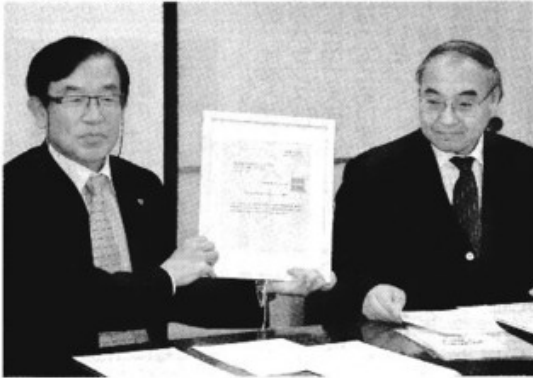
【この件に関する問い合わせ先】

事務局：〒024-0056 岩手県北上市鬼柳町古川 83 番 2 石川まで

TEL: 0197-67-3311 FAX: 0197-71-2013 携帯:080-5578-6521

E-mail: kanabow@e-oni.net

「子どもたちの夢や志を育てたい」と語る井上武さん  
(左)＝岐阜市加納寿町、ラブリーキーン



岐阜新聞

H23. 1. 22

# 「志授業」拡大に意欲

## 岐阜立志教育 NPO法人化 支援プロジェクト

経営者や教員有志らでつくるグループ「岐阜立志教育支援プロジェクト」が今月、NPO法人に認可された。理事長を務める井上武さん（ラブリーキーン会長）が21日会見し、「志授業」を広げていきたい」と抱負を語った。

志授業は経営コンサルタントの「臥龍先生」と角田謙之さんが、県内の小中学校で行っている授業。子どもたちの夢や志を育てよう」と取り組んでいる。グループは3年ほど前からこの活動を推進。立志教育支援フォーラムを開いたり副

読本を作成してきた。NPO法人の認可は6日。井上さんは「子どもたちの活力が低下している。夢や志を育む環境をつくることは大人の責務」と強調した。4月に岐阜市で開かれる和太鼓コンサートに子どもたちを無料招待したり、8月に同フ

フォーラムを開く予定。  
(馬田泰州)



志を立てる大切さを訴える井上武さん

立志の心得  
大切に説く  
北上中井上さん  
北上市黒沢尻1丁目  
の北上中（高橋忠恒校長、生徒543人）は12日、2010年度から新たな学校行事として実施する立志式を前に、2年生167人向けに事前講演会を同校で開いた。生徒らは志

を持つ大切さを胸に刻んだ。  
NPO法人「立志教育支援フォーラム」（岐阜県）理事長の井上武さんが講演。井上さんは大リーガー・イチロー選手の少年時代の作文などを例に「夢をいつ、どうやって実現させるか、日付を入れての事前講演会を同校で開いた。生徒らは志だ」と強調した。



「志を紙に書き、行動に移す」と何が変わる。人生の到達点も違ってくる」と呼び掛けた。  
同校の立志式は29日。阿部峻慶君（2年）は「将来の具体的な目標を早めに立てたい」と誓っていた。

- ▼花巻市▽つぐもろあそび 14日10時・こどもセンター
- ▼北上市▽消費生活相談 14日9時・15時45分・市役所本庁舎4階相談室
- ▼少年相談出張所「おしやPai」 14日15時・17時30分・生涯学習センター
- ▼奥州市▽心配ごと

【この件に関する問い合わせ先】

事務局：〒024-0056 岩手県北上市鬼柳町古川 83 番 2 石川まで  
TEL: 0197-67-3311 FAX: 0197-71-2013 携帯:080-5578-6521  
E-mail: kanabow@e-oni.net

# 夢の実現諦めずに

## 角田さん(岐阜教育支援プロジェクト)が講演

北上市立和賀東小学校(中川久美子校長、児童数345人)で1日、県内で初となる小学生向けの「志授業」が行われた。立志教育の先進地岐阜県のNPO法人岐阜立志教育支援プロジェクトの講師で、経営コンサルタントとして国内外で活躍中の臥龍先生こと角田謙之さんが、同校の4～6年生160人を前に「志」について説いた。角田さんは「自分の未来は、自分で決められる」とし、志や目標を持ち、その実現に向けて諦めずに取り組むことの大切さを強調した。

志授業は、同校創立10周年実行委員会(石川秀司委員長)主催の記念事業の一環で開かれた。角田さんは「人生経営の社長」に贈る「志の授業」と題し、自らの体験や映像で世界の子供たちが置かれている状況などを紹介しながら、志を持つて生きることの意義について語った。角田さんは「私自身、小学生の時は人と会話ができないかったが、今は世間でたくさん人の友人がいて、人は愛される。皆生きている」と述べた。角田さんは近年、就職した新規卒業者の3人に1人が3年以内に離職している現状に触れ「職に

北上市立和賀東小

### 児童向け「志授業」

就いていない。入社がゴールになってから、自分が何をしたいかを考える。何ができるか、何をしたいかを考える。『お役立ち山』を登るには人に感謝されることを送った。



4～6年生160人を前に志を持つことの大切さを説く角田さん

授業は90分間の長丁場だったが、児童は誰一人として教室を出ることなく、角田さんの話に熱心に聞き入り、志や目標を持つことの大切さとそれを実現するための心構えをしっかりと学び取っていた。

児童は今後、将来の夢や志、それを実現するための人生ステージを「お役立ち山」「夢作文」にまとめ、今秋に予定している創立10周年記念式典などで発表する予定。児童向けの授業終了後には、児童の「お役立ち山」「夢作文」の作成を指導する担任教師を対象にしたフォロー講義、保護者を対象にした特別授業も行われた。

市教育委員長でもある石川実行委員長は「和賀東小の卒業生が進む和賀東中では30年も前から立志式が行われており、市内他の中学校にも波及している。小学生の段階で夢作文を書くことは立志の準備になるはず。市教委としても、立志教育の研究を検討しており、今年度は先進地の情報収集などを行う予定」と語った。

【この件に関する問い合わせ先】

事務局：〒024-0056 岩手県北上市鬼柳町古川 83 番 2 石川まで

TEL: 0197-67-3311 FAX: 0197-71-2013 携帯:080-5578-6521

E-mail: kanabow@e-oni.net